SONY

bloggie™

ハンドブック
モバイルHDスナップカメラ

MHS-TS20K

4-261-655-**02**(1)

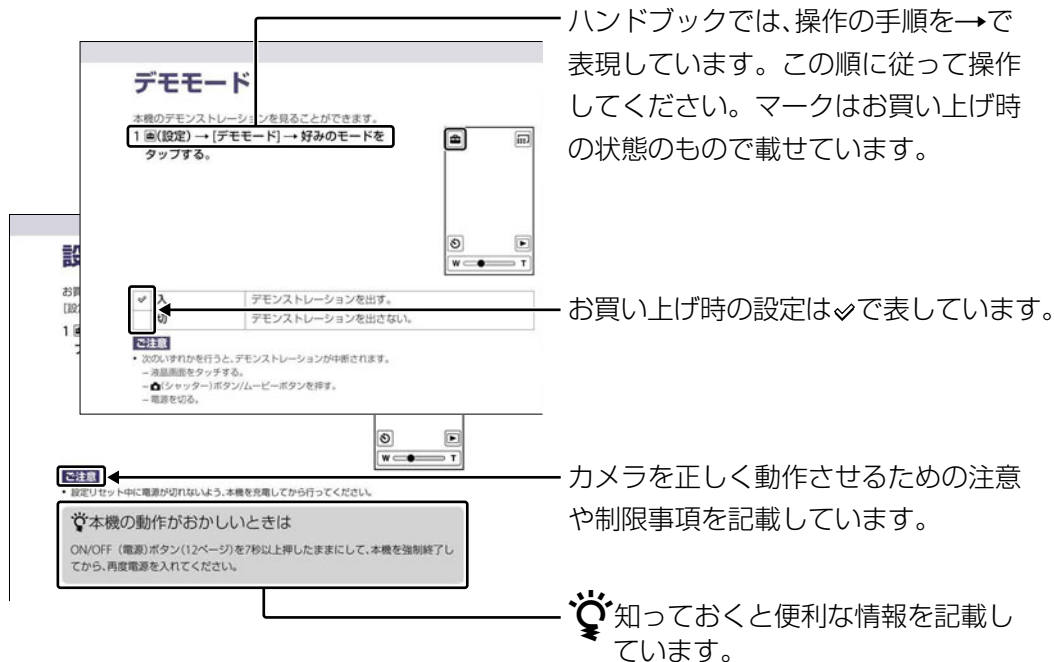
JP

ハンドブックの便利な使いかた

右側にあるボタンをクリックすると、該当ページに移動します。
見たい機能を探したいときに便利です。

本文中に記載されたページ数部分をクリックしても、各ページに移動します。

本文中のマーク/記載内容について

目次
やりたいことから探す
設定一覧から探す
索引

操作前のご注意

表示言語について
本機では日本語のみに対応しています。その他の言語には変更できません。

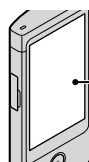
内蔵メモリーのバックアップについて
データ保護のため必ずバックアップをお取りください。

録画・再生・接続に際してのご注意
- 必ず事前にためし撮りをして、正常に記録されていることを確認してください。
- 本機は防じん、防滴、防水仕様ではありません。「使用上のご注意」もご覧ください（68ページ）。
- 本機をぬらさないでください。水滴が内部に入り込むと、故障の原因になるだけでなく、修理できなくなることもあります。
- 日光および強い光に向けて本機を使用しないでください。故障の原因になります。
- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。正しく撮影・再生ができないことがあります。
- 砂やほこりの舞っている場所でのご使用は故障の原因になります。
- 結露が起きたときは、結露を取り除いてからお使いください（68ページ）。
- 本機に振動や衝撃を与えないでください。誤作動したり、画像が記録できなくなるだけでなく、記録メディアが使えなくなったり、撮影済みの画像データが壊れることがあります。
- 本機をケーブル類で他機と接続するときは、端子の向きを確認してつないでください。無理に押し込むと端子部の破損、または本機の故障の原因になります。
- 本機以外で撮影/編集および生成した動画は再生できません。

本機の温度について
本機を連続して使用した場合、本機が温かくなることがありますが、故障ではありません。

温度保護機能について
本機やバッテリーの温度によっては、カメラを保護するために自動的に電源が切れたり、動画撮影ができなくなることがあります。電源が切れる場合は、切れる前に画面にメッセージが表示されます。撮影ができなくなった場合は、画面にメッセージが表示されます。

バッテリーについてのご注意
- バッテリーは本機に内蔵されています。初めてお使いになるときは、本機を必ず充電してください。
- バッテリーを使い切らない状態でも充電できます。また充電が完了しなくても途中まで充電した容量分はお使いいただけます。
- バッテリーについて詳しくは、67ページをご覧ください。

液晶画面およびレンズについてのご注意
- 液晶画面は有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは故障ではありません。これらの点は記録されません。

- 液晶画面やレンズを太陽に向けたままにすると故障の原因になります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。
- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 寒い場所で使うと、画像が尾を引いて見えることがありますが、故障ではありません。

画像の互換性について
- 本機はMP4規格を採用しています。したがって、本機で撮影した画像をMP4規格を採用していない他機で再生することはできません。
- 本機は、AVCHD規格を採用していません。したがって、AVCHD規格を採用しているデジタルハイビジョンビデオカメラで撮影された画像と互換性がありません。
- 本機で撮影された静止画はJPEG形式で記録されます。拡張子は「.JPG」です。
- 本機は、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格“Design rule for Camera File system”（DCF）に対応しています。

次のページにつづく↓

- 本機で撮影した画像の他機での再生、他機で撮影/修正した画像の本機での再生は保証いたしません。

著作権について

あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

撮影内容の補償はできません

万一、カメラや記録メディアなどの不具合により撮影や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

本書中の画像について

- 画像の例として本書に記載している写真はイメージです。本機を使って撮影したものではありません。
- 本機やアクセサリーの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

他機での動画再生に際してのご注意

本機は、HD（ハイビジョン）画質の記録にMPEG-4 AVC/H.264のMain Profileを採用しております。このため、本機でHD（ハイビジョン）画質で記録した映像はMPEG-4 AVC/H.264の対応機器以外では再生できません。

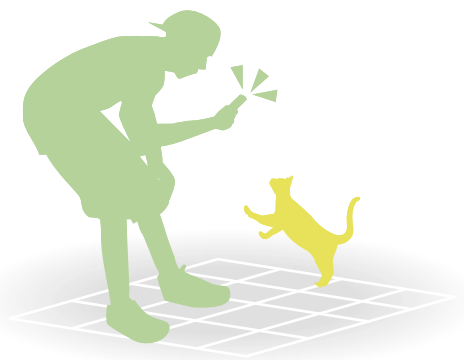
“Bloggie”と過ごす毎日

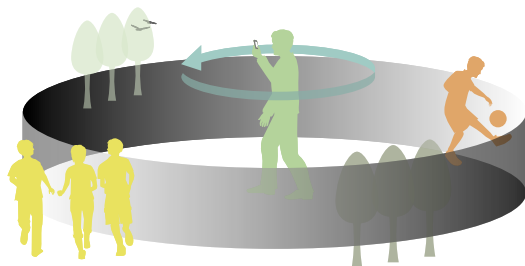
毎日を残そう

パーティーで

静止画は最大12M（4128×3096）で、動画は最大1920×1080 30pのフルハイビジョンで記録（35、37ページ）。動画撮影中に静止画を記録することもできます（30ページ）。

散歩の途中で

コンパクトな“Bloggie”ならいつでもどこでも一緒。気軽に取り出して撮影できます。

旅行先で

360ビデオレンズを取り付けて、周り360度の景色を撮影。Bloggieソフトウェアで再生すると、360度パノラマ映像が楽しめます（33ページ）。

シェアしよう

テレビにつなぐ

HDMIケーブル（別売）でテレビにつないで、撮影した画像を大画面で楽しみましょう（58ページ）。

画像をアップロードする

本機に収録されているBloggieソフトウェアを使うと、直感的な操作で簡単に画像をアップロードできます（23、49ページ）。
本機であらかじめアップロード先のシェアサイトを決めておくこともできます（シェア）（42ページ）。

目次

ご使用の前に

準備する

撮る

見る

パソコンを使う

設定を変更する

テレビで見る

困ったときは

その他

索引

やりたいことから探す

設定一覧から探す

設定一覧

下の表では、○は設定変更可能、－は設定変更不可能を表しています。
「項目」をクリックすると、該当ページに移動します。

項目	撮影モード	再生モード
プロテクト	－	○
操作音	○	○
デモモード	○	○
設定リセット	○	○
HDMI出力設定	○	○
LUN設定	○	○
フォーマット	○	○
日時設定	○	○

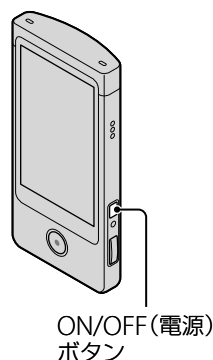
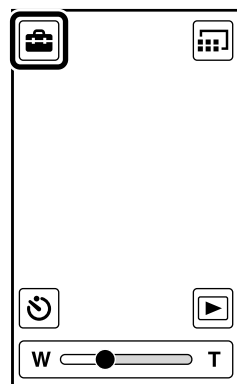
ご注意

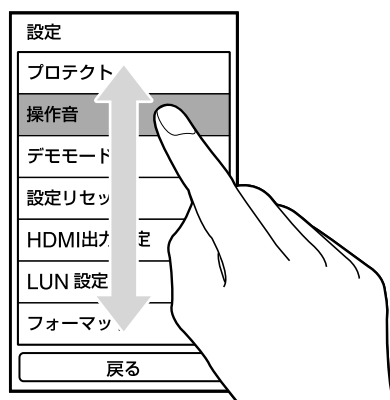
- 本機は日本語のみに対応しています。その他の言語には変更できません。

設定のしかた

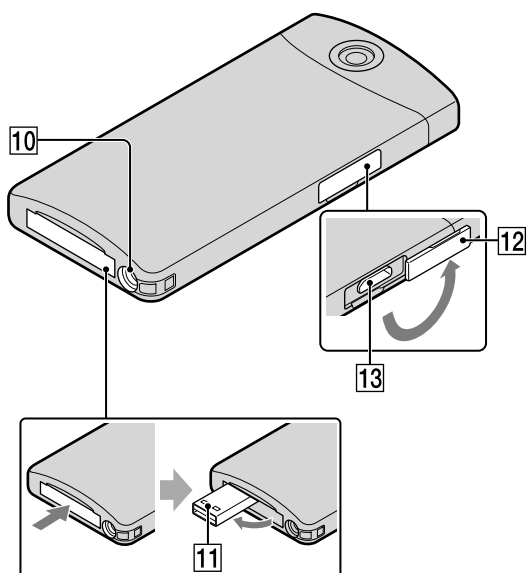
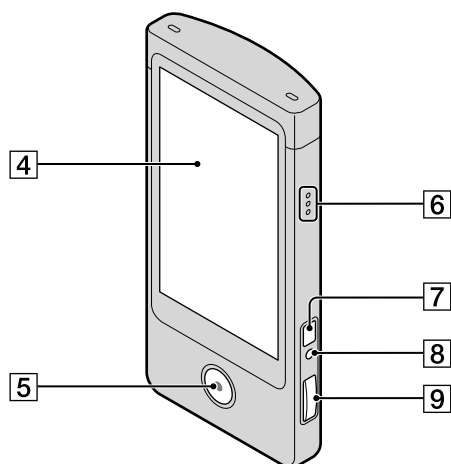
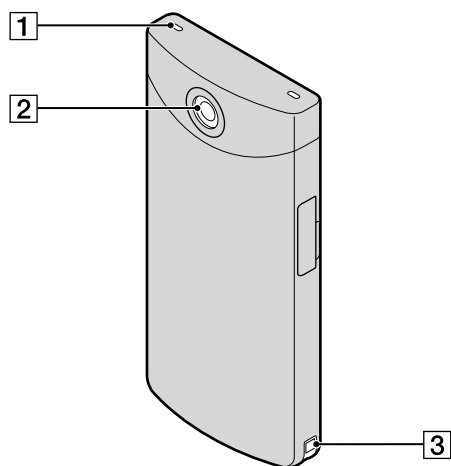
1 ON/OFF（電源）ボタンを押す

2 （設定）をタップする

次のページにつづく↓

3 項目をタップする

画面を指で上下にドラッグすると、表示項目がスクロールします。

4 好みのモードをタップする

5 [戻る]をタップする

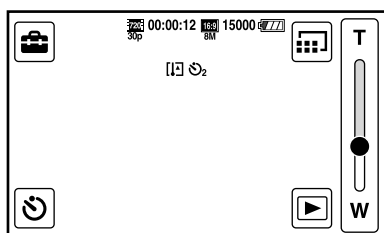
各部の名前

1 スピーカー
2 レンズ
3 リストストラップ取り付け部
4 液晶画面/タッチパネル
5 ムービーボタン
6 マイク
7 ON/OFF（電源）ボタン

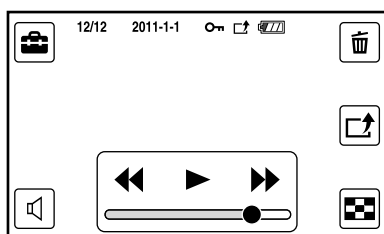
- 7秒以上押したままにすると、本機が強制終了します。

8 充電ランプ
9 (シャッター)ボタン
10 三脚用ネジ穴
11 (USB)端子
12 端子カバー
13 HDMI OUT端子(58)

画面に表示されるボタン/アイコン一覧

画面には、ボタンやカメラの状態を表すアイコンが出ます。

撮影スタンバイ時

動画撮影時

再生時

ボタン

表示	意味
	設定
	ズーム
	セルフタイマー
	画像サイズ切り替え
	再生
	早戻し/再生/早送り
	削除
	インデックス
	シェア
	音量調節
	音量

アイコン

表示	意味
	バッテリー残量
	バッテリープリエンド
4:3 12M 16:9 8M 16:9 2M	静止画サイズ(横縦比/解像度)
1080 30p 720 60p 720 30p	動画サイズ(縦の解像度/フレームレート)
	セルフタイマー
15000	静止画記録可能枚数
●	AE/AFロック
00:00:12	記録可能時間
0:12	記録時間(分：秒)
2011-1-1 9:30 AM	画像の記録日時
●	動画記録中
	シェア
	プロテクト
	温度上昇警告
00:00:12	カウンター

目次

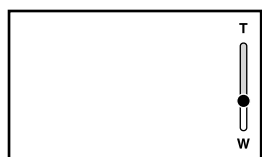
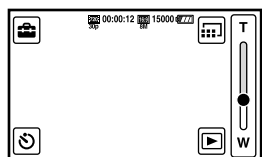
やりたいことから探す

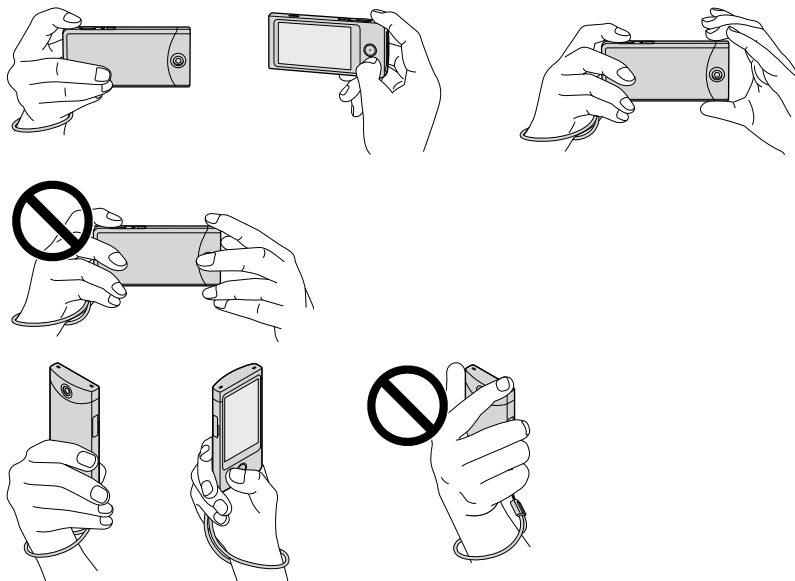
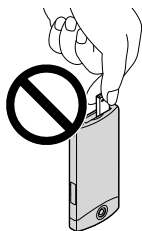
設定一覧から探す

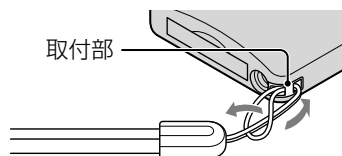
索引

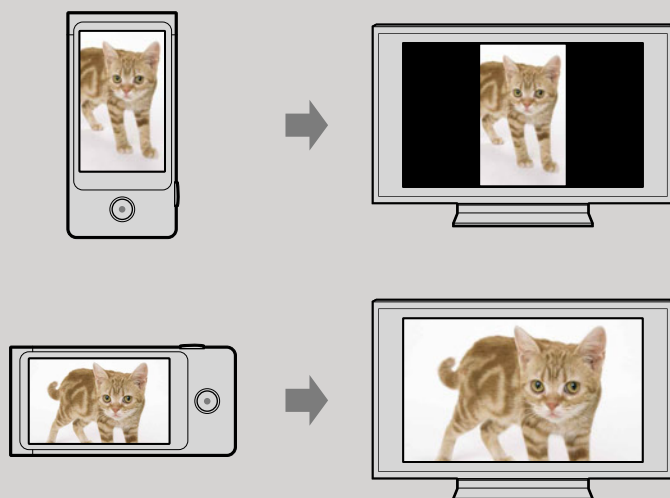
次のページにつづく↓

ご注意

- 表示内容や位置は目安であり、実際と異なることがあります。
- 本機の向きを変えると、画面表示も切り替わります。
- 画面表示は約4秒後に自動的に消えます。液晶画面をタップすると表示/非表示が切り替わります。

本機の持ちかた

- 撮影するときに、指がレンズやマイクにかからないように注意してください。

- USB端子をつかんで持たないでください。

- 落下防止のため、リストストラップを取り付け、手をとおしてご使用ください。

次のページにつづく↓

本機を縦にして撮影すると

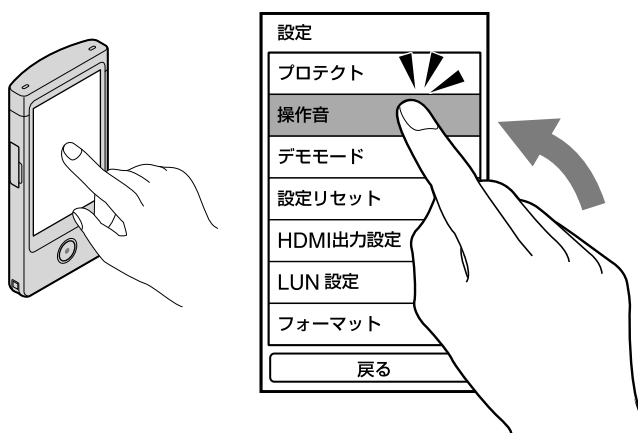
縦長の画像が記録されます。テレビやパソコンで再生すると、画像の左右に黒い帯が表示されます。縦長の被写体を撮るときに便利です。

タッチパネルの使いかた

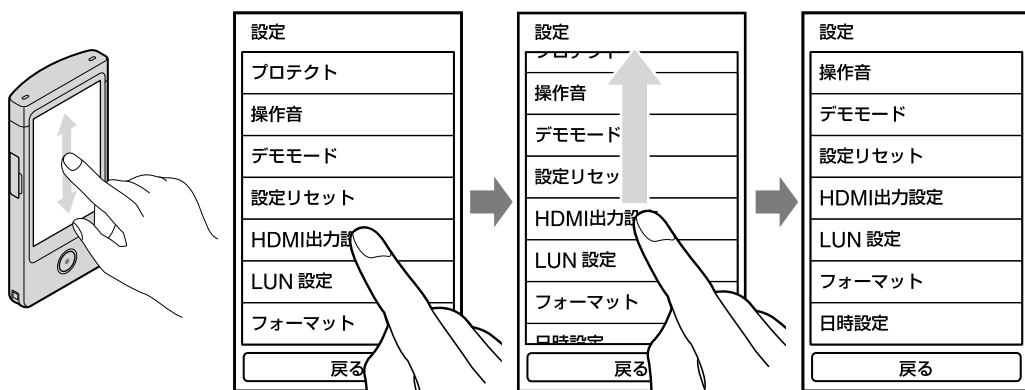
本機は液晶画面に表示されるボタンをタップしたり、画面をなぞることにより操作や設定をします。

ご注意

- ペイントペンや爪などの先のとがったもので操作しないでください。

項目を選択する（タップ）

画面のボタンや項目を指で軽くふれます。

画面をスクロールする（ドラッグ）

画面をタッチしたまま指でなぞります。

上にドラッグ　　指をはなす

次の画面を素早く表示する（フリック）

画面上を素早くなぞります。止めるには、指でタップします。

付属品を確認する

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。

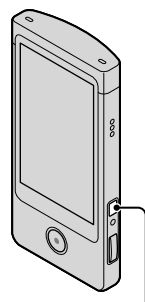
- USB接続サポートケーブル（1）
  （Sony Corporation 1-836-378-）

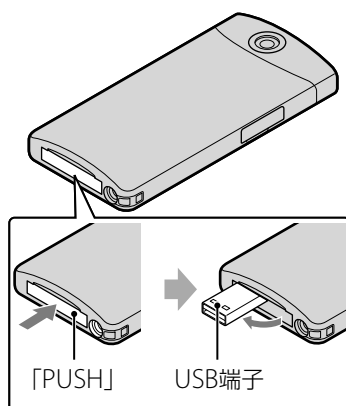
- 360ビデオレンズ VCL-BPP2（1）/360ビデオレンズケース（1）

- リストストラップ（1）
- ソフトウェア（23、47ページ）
  次の内容が本機の内蔵メモリー内に収録されています。
  - Bloggieソフトウェア（アプリケーションソフトウェア）
  - Bloggieハンドブック（本書）
- 取扱説明書（1）
- 重要なお知らせ（1）
- 保証書（1）

本機を充電する

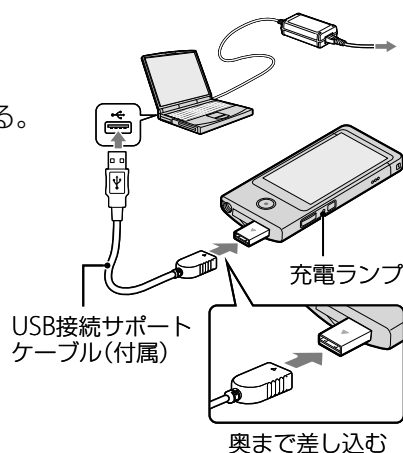
本機は起動しているパソコンと接続することで充電されます。

1 ON/OFF（電源）ボタンを押して、本機の電源を切る

2 本機底面の「PUSH」部を押す

USB端子が図のように出てくる。

3 本機と起動しているパソコンをUSB接続サポートケーブル（付属）で接続する

充電ランプがオレンジ色に点灯し、充電を開始する。

充電ランプが消灯すると、充電が完了する。

- 周囲の温度が10 ℃ ～ 30 ℃の環境以外のときは、充電ランプが消灯することがあります。

4 充電が完了したら、本機とパソコンの接続を切断する（21ページ）

続いてBloggieソフトウェア（本機に収録）をインストールする。

ご注意

- パソコンに接続しているときは、本機を操作することはできません。本機をパソコンからはずしてから操作してください。
- 本機をパソコンに接続しているときに、無理な力を加えないでください。本機やパソコンが破損することがあります。
- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本機を接続したまま長時間放置しないでください。
- 自作パソコンや改造したパソコンでの充電や接続は保証できません。同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 本機を長期間使わない場合、半年から1年ごとに充電してください。

パソコンとの接続を切断する

以下の操作を行いたいときは、1～3の手順をあらかじめ行ってください。

- USB接続サポートケーブルを抜く
- 本機の電源を切る

1 タスクトレイの切断アイコンをダブルクリックする

2 (USB大容量記憶装置デバイス) → [停止]をクリックする

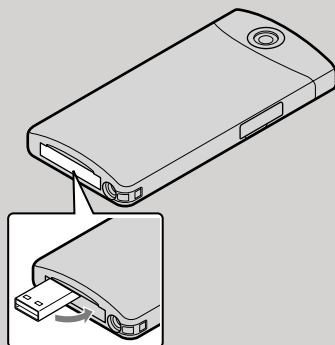
3 取りはずすドライブを確認して、[OK]をクリックする

ご注意

- Macintosh使用時は、あらかじめドライブのアイコンをごみ箱にドラッグ＆ドロップしてください。パソコンとの接続が切断されます。

USB端子を元に戻すには

矢印の向きに「カチッ」というまで押し込む。

次のページにつづく↓

充電にかかる時間は？

充電時間

満充電
約200分

• バッテリーを使い切ってから、温度25 ℃ の環境下で充電したときの時間です。使用状況や環境によっては、長くかかります。

撮影/再生できる時間は？

撮影/再生可能時間

記録時間*1	
連続撮影時間*2	約120分
実撮影時間*3	約70分

再生時間
約150分

*1 画像サイズが[1280 × 720 30P]の場合です。

*2 連続撮影時間とは、満充電からバッテリーが持続できる時間です。動画を続けて撮影できる時間は約 29分です。また、ファイルサイズが 2GB を超えないように自動的に記録が停止します。

*3 実撮影時間とは、録画スタンバイ、電源の入・切、ズームなどの操作を繰り返したときに、満充電からバッテリーが持続できる時間です。

バッテリーの残量を確認する

液晶画面右上に、バッテリー残量を表すアイコンが表示されます。

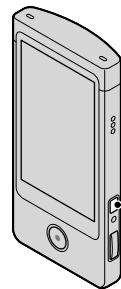
多 → なし

• 使用状況や環境によっては、正しく表示されません。
• 電源を入れたまま約5分間操作しないと、バッテリーの消耗を防ぐために自動で電源が切れます（オートパワーオフ機能）。
• お買い上げ後、初めて電源を入れると、時計設定画面が表示されます（25ページ）。
• 正しい残量を表示するのに約1分かかります。

ソフトウェアをインストールする

Bloggieソフトウェア（本機に収録）を使って、次のことができます。

- 本機で撮影した画像をパソコンに取り込み、再生
- 画像をネットワークサービスへアップロード

1 ON/OFF（電源）ボタンを押して、本機の電源を入れる

ON/OFF（電源）ボタン

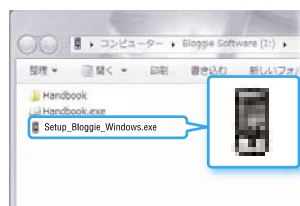
2 本機の電源を入れたままで、パソコンと接続する（20ページ）

接続が完了すると、本機に[Mass Storage]が表示される。

3 インストーラーを起動する

Windows 7のときは

① 自動再生画面で、[フォルダを開いてファイルを表示]をクリックする

② フォルダ内の「Setup_Bloggie_Windows.exe」をダブルクリックする

Windows Vista/Windows XPのときは

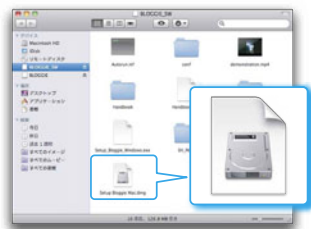
① 自動再生画面で、[Setup Bloggie Software]をクリックする

- 自動再生画面が出ないときは、[スタート] → [コンピュータ]（Windows XPは[マイコンピュータ]）をクリックして、[Bloggie Software] → 「Setup_Bloggie_Windows.exe」をダブルクリックする。

次のページにつづく↓

Macintoshのときは

① [BLOGGIE_SW]アイコンをクリックする

② [Setup Bloggie Mac.dmg]をクリックする

③「Bloggie」のアイコンをクリックする

4 [インストール]をクリックし、画面の指示に従ってインストールする

5 インストールが完了したら、本機とパソコンとの接続を切断する（21ページ）

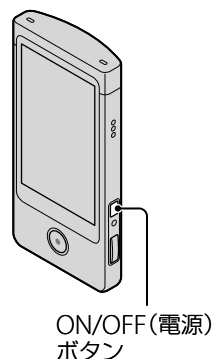
- Bloggieソフトウェアについて詳しくは、47ページをご覧ください。

ご注意

- 本機をパソコンに接続しているとき、パソコンの起動または再起動をすると、本機が正常に動作しないことがあります。その場合は、本機のON/OFF（電源）ボタンを7秒以上押して強制終了してください。パソコンを起動または再起動するときは、本機の接続をはずしてください。
- [Bloggie Software]フォルダ内の「Setup_Bloggie_Windows.exe」/「Setup Bloggie Mac.dmg」などのファイルを消しても本機の記録容量は増えません。

時計を合わせる

1 ON/OFF（電源）ボタンを押す

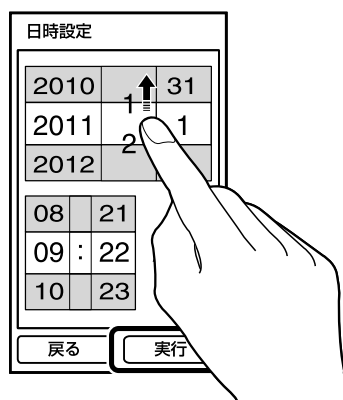
電源が入る。
初めて本機の電源を入れたときは、本機のデモ動画が表示される。

2 希望の日付表示形式を選び、[次へ]をタップする

3 サマータイムの[入]、[切]を選び、[次へ]をタップする

日本では、サマータイムは[切]にする。

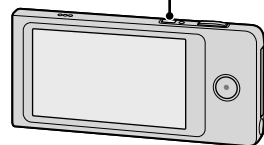
4 各項目を上下になぞって希望の日時にあわせ、[実行]をタップする

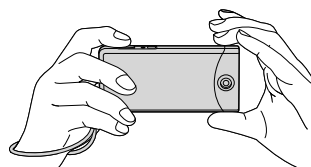
真夜中は12:00AM、正午は12:00PMとなる。

次のページにつづく↓

時計あわせをやりなおすには

(設定)をタップして、[日時設定]を選びます(57ページ)。

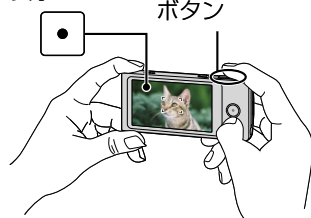
撮る（静止画）

1 ON/OFF（電源）ボタンを押す

2 構図を決める

レンズに指がかからないように注意する。
T/W（ズーム）のTをタッチしたままにするとズームし、Wをタッチしたままにすると戻る。

3 （シャッター）ボタンを半押しする

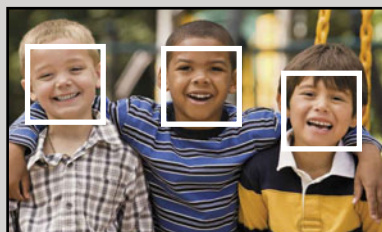
ピントが合うと「ピピッ」という音がして画面上部に●（AE/AFロック表示）が点灯する。

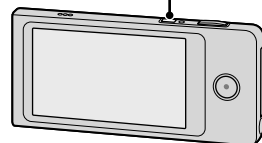
4 （シャッター）ボタンを深く押し込む

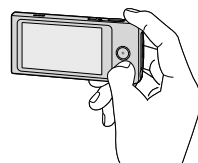
次のページにつづく↓

静止画のピントがうまく合わないときは

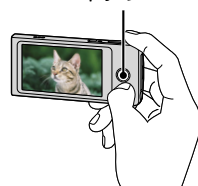
- ピントが合う最短距離は、約10cmです。
- 自動でピントを合わせられない場合は、AE/AFロック表示の点滅が遅い点滅に変わり、「ピピッ」と音がしません。構図を変えてください。
- 以下のとき、ピントが合いにくい場合があります。
  - 被写体が遠くて暗い
  - 被写体と背景のコントラストが弱い
  - ガラス越しの被写体
  - 高速で移動する被写体
  - 鏡や発光物など反射、光沢のある被写体
  - 点滅する被写体
  - 逆光になっている被写体

人物を撮影するときは

- 本機が顔を検出すると白色の枠が表示され、顔に合わせてフォーカス/露出を自動的に調節します。
- (シャッター)ボタンを半押ししてピントを合わせると、枠が緑色になります。
- 状況によっては、顔が正しく検出されない場合があります。

撮る（動画）

1 ON/OFF（電源）ボタンを押す

2 構図を決める

レンズに指がかからないように注意する。
T/W（ズーム）のTをタッチしたままにするとズームし、Wをタッチしたままにすると戻る。

3 ムービーボタンを押す

動画を終了するときは、もう一度ムービーボタンを押す。

ご注意

- 連続撮影可能時間は約29分です。
- 1つの動画ファイルの最大サイズは約2GBまでです。動画記録中にファイルサイズが約2GBになると、29分より前に記録が終了します。

次のページにつづく↓

動画撮影中に静止画を撮るには

- 動画撮影中に（シャッター）ボタンを深く押します。
- 記録された静止画が小さく表示されます。

- 動画のサイズによって、画像サイズは次の通りになります。
  - 1920×1080 30p：16:9 2M（1920×1080）
  - 1280×720 30p/60p：16:9 0.9M（1280×720）

本機の記録方式は？

本機はMPEG-4 AVC/H.264方式の中で、有効走査線本数1080本と720本のハイビジョン画質に対応しています。記録画素数は、1920×1080、1280×720、フレーム数は30フレームまたは60フレーム/秒で、プログレッシブ方式で記録を行います。

- MPEG：Moving Picture Experts Group
- AVC：Advanced Video Codec

MPEG-4 AVC/H.264方式とは、高効率の画像圧縮符号化技術を用いてHD（ハイビジョン）画像を記録するビデオカメラの規格です。MPEG-4 AVC/H.264方式は、従来の画像圧縮符号化技術と比べ、さらに高い画像圧縮が可能な方式です。

ズーム

画像を拡大して撮影します。4倍までズームします。

1 TまたはWをタッチしたままにする

Tをタッチしたままにするとズームし、Wをタッチしたままにすると戻る。

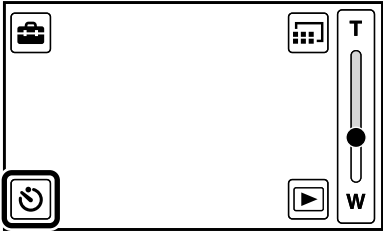
T側

ご注意

- 本機はデジタルズームのみ対応しています。
- ズーム使用時、画像が滑らかに拡大・縮小されないことがあります。
- デジタル処理のため、画質は劣化します。

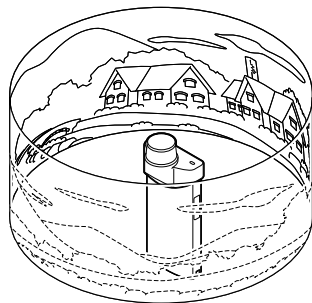
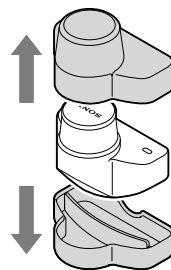
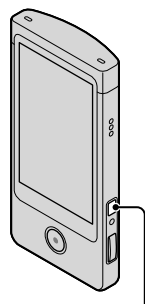
セルフタイマー

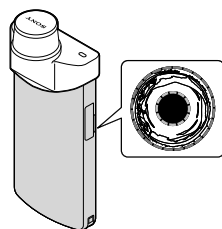
1 撮影スタンバイ画面で◎(セルフタイマー)をタップする

画面表示が消えているときは、液晶画面をタップして表示させる。

2 好みのモードをタップする

✓	OFF(切)	セルフタイマーを使わない。
	2(2秒)	セルフタイマーを2秒後に設定する。 (シャッター)ボタンまたはムービーボタンを押すと、セルフタイマーアイコンが点滅して「ピッピッピッ」と操作音が鳴り、撮影が開始される。
	10(10秒)	セルフタイマーを10秒後に設定する。

360ビデオ画像を撮影する

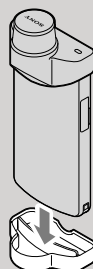
付属の360ビデオレンズを使うと、カメラの周囲360°を撮影できます。

1 360ビデオレンズケースから360ビデオレンズを取り出す

2 ON/OFF（電源）ボタンを押す

3 360ビデオレンズを図の向きに取り付ける

- 本機が[360ビデオ]モードに切り替わり、リング形の画像が液晶画面に表示されます。

4 撮影する（27、29ページ）

ご注意

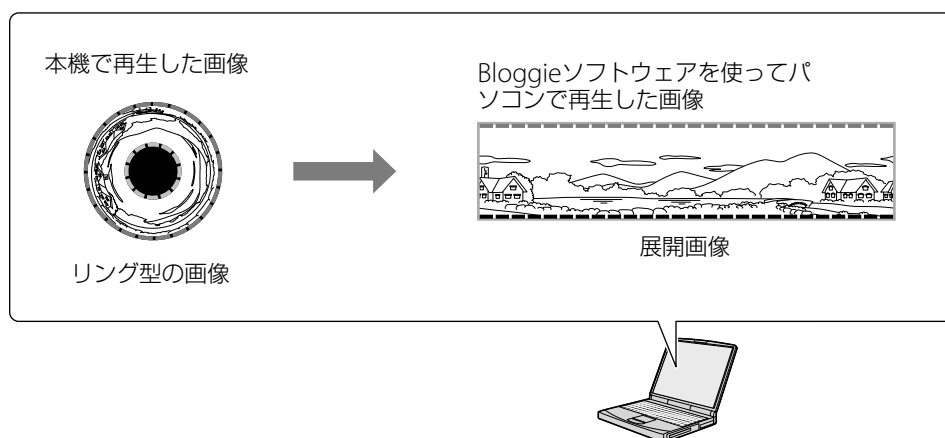
- 360ビデオレンズの取り付け、取りはずしを撮影中に行わないでください。
- 静止画サイズは8M（16：9）、動画サイズは1920×1080 30Pに固定されます。
- 本機に360ビデオレンズを取り付けると、ズームや設定の変更はできません。
- 360ビデオレンズのみを持って本機を持ち上げないでください。

本機を縦に置きたいときは

360ビデオレンズケースの下部を、本機の底面に取り付けてください。

360ビデオレンズを取りはずすときは

取り付けた方向と逆の向きに引いてください。

展開画像を見る

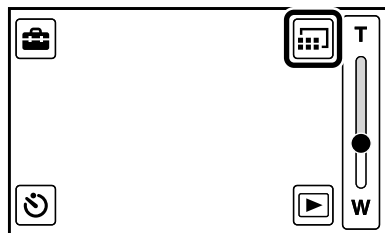
360ビデオ画像はBloggieソフトウェアを使ってパソコンで再生できます。Bloggieソフトウェアのインストールについては23ページをご覧ください。

ご注意

- 本機では展開した360ビデオ画像を見ることはできません。
- 変換して再生される画像は、通常撮影時よりも解像度が低くなります。

目次
やりたいことから探す
設定一覧から探す
索引

静止画サイズ

静止画サイズは画像を記録するときの大きさのことです。
静止画サイズが大きいほど、大きな用紙にも詳細にプリントできます。小さくすると、たくさん撮影できます。

1 撮影スタンバイ画面で（画像サイズ切り替え）をタップする
画面表示が消えているときは、液晶画面をタップして表示させる。

2 [静止画サイズ]から好みのサイズをタップする

	静止画サイズ	用途例	撮影可能枚数	プリント時
	4:3 12M (4128×3096)	A3ノビサイズまでの印刷	少ない	精細
✓	16:9 8M (3840×2160)	ハイビジョン対応テレビでの鑑賞やA4までの印刷	↕	↕
	16:9 2M (1920×1080)	ハイビジョン対応テレビでの鑑賞	多い	粗い

ご注意

- 16：9で撮影した静止画は、プリント時に両端が切れることがあります。

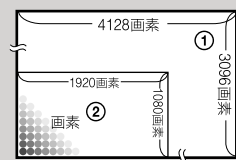
4:3 12M (4128×3096)を選んだときは

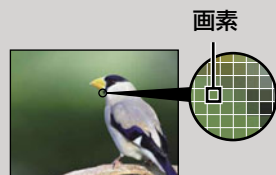
撮影時に画角が4：3に切り替わります。

次のページにつづく↓

「画素」と「画像サイズ」について

デジタル写真は「画素（ピクセル）」という小さな点が集まって作られています。「画素」を多く使うと、写真は大きく、データ量は多く、画面は精細になります。「画像サイズ」とはこの画素数を指します。本機の画面では違いはわかりませんが、プリントしたりパソコンの画面で見たときに、写真の精細さやデータ処理時間に影響します。

画素と画像サイズのイメージ

① 画像サイズ：12M
4128画素×3096画素＝12780288画素

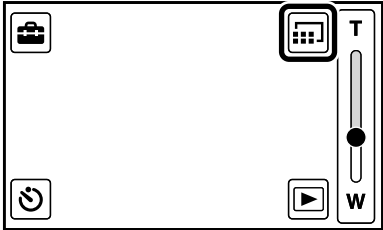
② 画像サイズ：2M
1920画素×1080画素=2073600画素

画素数が多い
（細密で、データ量が多い）

画素数が少ない
（粗いが、データ量が少ない）

動画サイズ

動画サイズは大きいほど高精細になります。
本機は、動画の記録にMPEG-4 AVC/H.264のMain Profileを採用しております。1秒間に30または60コマ、プログレッシブ方式、AAC LCのMP4フォーマットで記録されます。

1 撮影スタンバイ画面で(画像サイズ切り替え)をタップする

画面表示が消えているときは、液晶画面をタップして表示させる。

2 [動画サイズ]から好みのサイズをタップする

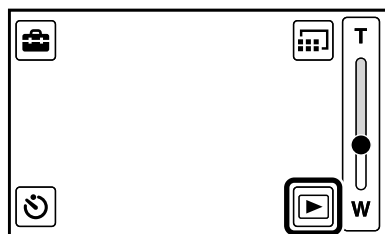
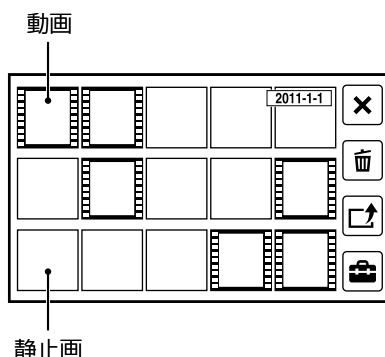
	動画サイズ	用途の例
	1080 30p (1920×1080 30p)	パソコンやハイビジョンテレビに適したサイズのHD（ハイビジョン）画質で撮影
	720 60p (1280×720 60p)	スポーツなどの動きが早いシーンをHD（ハイビジョン）画質でなめらかに撮影
✓	720 30p (1280×720 30p)	パソコンに適したサイズのHD（ハイビジョン）画質で撮影

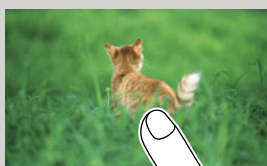
プログレッシブ再生に対応

本機では、パソコンで用いられているプログレッシブ方式*を採用しているので、パソコンでの画像再生に適しています。

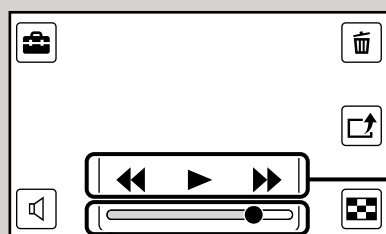
* ビデオカメラの動画記録方式には、1フレームを奇数/偶数フィールドに分け、交互に読み出すインターレース方式と、全画素を一気に読み出すプログレッシブ方式があります。

見る

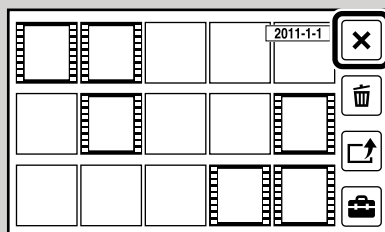
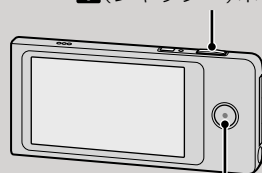
1 ▶(再生)をタップして、再生モードにする
一覧で表示される。

2 画像を選んでタップする
動画は画像を選ぶと再生が開始される。

前/次の画像を表示するには

矢印の方向に指をなぞります。
フリックすると、一度に複数枚なぞることができます。

動画を早戻し/早送りするには

◀◀/▶/▶▶をタップします。

次のページにつづく↓

撮影画面に戻るには

次のいずれかを行ってください。

- インデックス画面で[×]をタップする。

- (シャッター)ボタンまたはムービーボタンを押す。

インデックス画面に戻るには

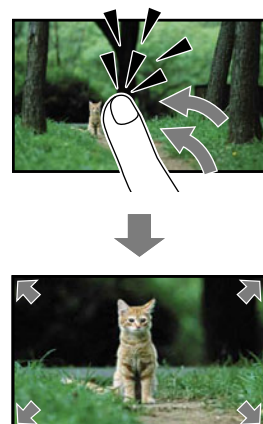
をタップする。

再生ズーム

再生した静止画を拡大します。

1 ▶(再生)をタップして、再生モードにする

2 静止画を選んでタップする

3 拡大したい部分をダブルタップする

4 倍率や拡大する部分を調整する

画面をダブルタップするたびに、最大約8倍まで拡大表示される。

拡大する部分を変えるには、画像をなぞる。

再生ズームをやめるには、×をタップする。

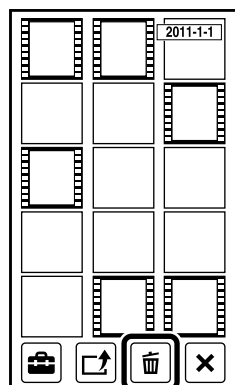
ご注意

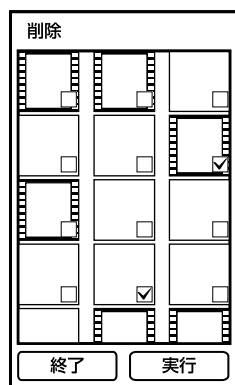
- HDMIケーブル(別売)が接続されているときは、再生ズームはできません。

削除

不要な画像を選んで削除できます。

1 ▶(再生)をタップして、再生モードにする

2 インデックス画面で 🗑(削除)をタップする

3 削除したい画像をタップする

削除したい画像があるだけ繰り返す。
✔マークが付いた画像をもう一度選ぶと、削除の選択は解除される。

4 [実行]をタップする

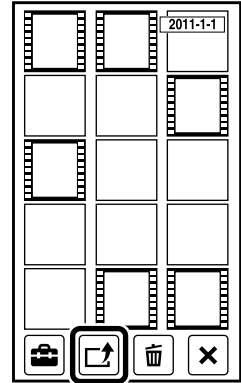
再生中に削除するには

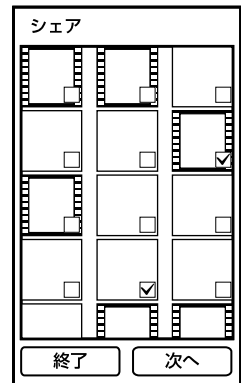
1枚再生画面で🗑(削除) → [実行]をタップします。

シェア

アップロードする画像とアップロード先をあらかじめ決めておくことができます。

1 (再生)をタップして、再生モードにする

2 インデックス画面で(シェア)をタップする

3 アップロードしたい画像をタップする

アップロードしたい画像があるだけ繰り返す。

4 [次へ]をタップする

5 シェアリストからアップロード先を選んでタップし、[実行]をタップする

画像をアップロードする方法については、49ページをご覧ください。

ご注意

- シェアリストは本機で作成できません。Bloggieソフトウェアで行ってください。
- 本機で表示できるシェアリストは最大14個です。

再生中にシェアするには

1枚再生画面で(シェア)→アップロードする共有サイト→[実行]をタップします。

シェアを解除するには

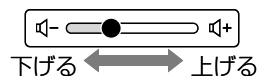
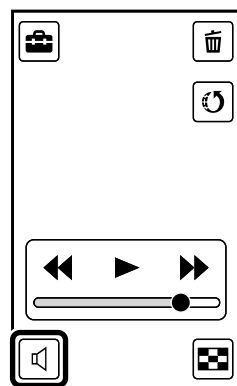
シェアを解除したい画像を再生中に、(シェア) → 共有サイトのチェックを解除 → [実行]をタップします。

音量調節

動画を再生する音量を調節できます。

1 ▶(再生)をタップして、再生モードにする
2 動画を選んでタップする
3 🔈(音量調節)をタップする
画面表示が消えているときは、液晶画面をタップして表示させる。

4 音声を上げるには🔈+、音声を下げるには🔈−をタッチしたままにする。

目次
やりたいことから探す
設定一覧から探す
索引

パソコンの推奨環境

Windows

Bloggieソフトウェアを使ったり、USB接続で画像を取り込むには下記の推奨環境が必要です。

OS（工場出荷時にインストールされていること）	Microsoft Windows XP* SP3/Windows Vista SP1/ Windows 7
その他	**CPU：** Intel Core Duo 1.66GHz以上、Intel Core 2 Duo 1.20GHz以上 **メモリー：** 1GB以上 **ハードディスク：** インストール時に必要な容量：約200 MB **ディスプレイ：** 1024×768ドット以上

* 64bit版は除きます。

Macintosh

Bloggieソフトウェアを使ったり、USB接続で画像を取り込むには下記の推奨環境が必要です。

OS（工場出荷時にインストールされていること）	**USB接続：** Mac OS X（v10.3 ～ v10.6） **Bloggieソフトウェア：** Mac OS X（v10.5 ～ v10.6）
その他	**CPU：** Intel Core 2 Duo 1.6 GHz以上（PowerPCシリーズは非対応） **メモリー：** 1GB以上 **アプリケーション：** QuickTime 7がインストールされていること（最新バージョンを推奨）

ご注意

- 上記のOSでもアップグレードされた場合や、マルチブート環境の場合は、動作保証いたしません。
- 1台のパソコンで2台以上のUSB機器を接続している場合、同時に使用するUSB機器によっては、本機が動作しないことがあります。
- Hi-Speed USB（USB2.0準拠）のため、対応のUSBインターフェースに接続すると、高速な転送（hi-speed転送）が行えます。
- パソコンがサスペンド・レジューム機能、またはスリープ機能から復帰しても、通信状態が復帰できないことがあります。

MPEG-4 AVC/H.264方式で記録した画像の再生について

本機で撮影された動画ファイル（MPEG-4 AVC/H.264）をパソコンで再生・編集するには、MPEG-4 AVC/H.264と互換性のあるソフトウェアかBloggieソフトウェアをインストールする必要があります。

- 動作保証しているパソコンでも、コマ落ちなどで滑らかに再生できないことがあります。取り込んだ画像自体は影響を受けません。
- ノートパソコンをご使用の場合、パソコンをACアダプターにつないでご使用ください。パソコンの持つ省電力機能により、通常の操作ができなくなることがあります。

ご注意

- 上記の推奨環境を満たしているパソコンでも、動作は保証しません。例えば、同時に稼動しているアプリケーションソフトやバックグラウンドで実行されているアプリケーションがあると、機能が制限されることがあります。

Bloggieソフトウェアを使う

起動する

1 デスクトップのBloggieソフトウェアの
ショートカットをダブルクリックする

画面の説明

1 画像シェアサービス：アイコンへ画像サムネールをドラッグ&ドロップ

2 本機内の画像を表示

3 パソコンに取り込んだ画像を表示

4 サムネール：ダブルクリックで再生。▶(動画) ✓(取り込み済)

- 複数選択するときは、Ctrlキー（Windows）/コマンドキー（Macintosh)を押しながら選択します。

5 アルバム作成/画像削除/画像シェアなど

6 本機からの画像取り込み

7 表示切り替え

- 画面仕様はソフトウェアのアップデート状況によって異なります。

目次
やりたいことから探す
設定一覧から探す
索引

画像を取り込んで見る

本機とパソコンを接続するには、45ページをご覧ください。

Windows

Bloggieソフトウェアを使うときは

47ページをご覧ください。

Bloggieソフトウェアを使わないときは

本機とパソコンを接続して自動再生ウィザードが起動したら、[フォルダを開いてファイルを表示] → [OK] → [DCIM]または「MP_ROOT」をクリックして、取り込みたい画像をパソコン内にコピーしてください。

Macintosh

Bloggieソフトウェアを使うときは

47ページをご覧ください。

Bloggieソフトウェアを使わないときは

① 本機とパソコンを接続する → 新しく認識された「BLOGGIE」アイコン → [DCIM]または「MP_ROOT」 → [取り込みたい画像の入ったフォルダ]の順にダブルクリックする

② 画像ファイルをハードディスクアイコンにドラッグ＆ドロップする
ハードディスクに画像ファイルがコピーされる。

③ [ハードディスクアイコン] → [画像ファイル]の順にダブルクリックする
画像が表示される。

画像をネットワークサービスにアップロードする

1 本機であらかじめアップロードする画像とアップロード先を決めておく（42ページ）

2 Bloggieソフトウェア（本機に収録）をインストールしたパソコンに本機をつなぐ

Bloggieソフトウェアが自動起動し、画像のアップロードの確認画面が表示されます。

ご注意

- [LUN設定]を[マルチ]に設定してください。
- 当製品を含め、インターネット経由で画像をアップロードするとき、サービスプロバイダーによっては利用しているパソコンにキャッシュが残る場合があります。

Bloggieソフトウェア（本機に収録）についてのご注意

Bloggieソフトウェアを使用してウェブサイトが提供する画像アップロードサービス等（以下、サービス）をご利用いただくにあたり、以下をご承諾願います。

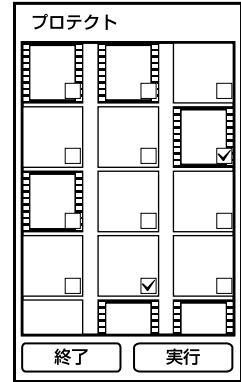
- ウェブサイトによっては、サービス利用に際してお客様による登録手続や利用料等の費用負担が必要となる場合があります。ウェブサイトが定める規約に従って、サービスをご利用ください。
- ウェブサイトの運営者の都合等により、サービスの中止や変更等があり得ますが、これらの場合を含め、サービスのご利用に関連してお客様と第三者との間に生じたトラブルや、お客様に発生した損害に関し、ソニーは一切責任を負いません。
- ウェブサイトへはソニーサーバーからリダイレクトされます。サーバーメンテナンスなどの事情により、ウェブサイトへアクセスできない場合があります。
- ソニーサーバーの運用を終了する場合は、ソニーのウェブサイトなどで事前にご案内いたします。
- ソニーサーバーからリダイレクトされる先のURL等を記録し、今後のソニー製品及びサービスの向上に役立たせていただく場合があります。ただし、個人情報は記録いたしません。

プロテクト

撮影した画像を誤って消さないように保護(プロテクト)します。
登録された画像を再生すると、O-mマークが表示されます。

1 ▶(再生)をタップして、再生モードにする

2 インデックス画面で 🧰(設定) → [プロテクト]をタップする

1枚再生画面の場合は、手順2でプロテクトを完了する。

3 プロテクトしたい画像をタップする

✓マークが付いた画像をもう一度選ぶと、プロテクトの選択は解除される。

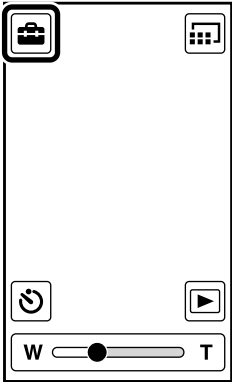
4 [実行]をタップする

プロテクト指定を解除するには

プロテクトを解除したい画像を再生中に、🧰(設定) → [プロテクト]をタップします。O-mマークが消え、プロテクトが解除されます。

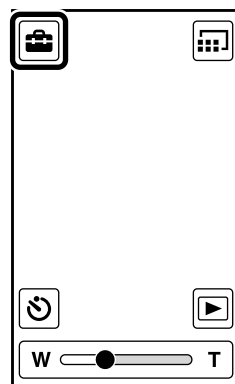
操作音

本機を操作したときに鳴る操作音の設定をします。

1 (設定) → [操作音] → 好みのモードをタップする

✓	入	(シャッター)ボタンやムービーボタンを押したときなどに、操作音が鳴る。
	切	音は鳴らない。

デモモード

本機のデモンストレーションを見ることができます。

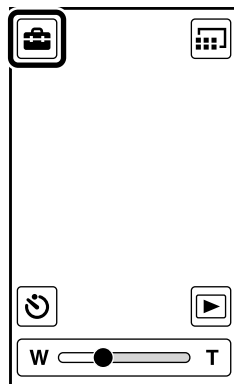
1 (設定) → [デモモード] → 好みのモードをタップする。

✓	**入**	デモンストレーションを出す。
	切	デモンストレーションを出さない。

ご注意

- 次のいずれかを行うと、デモンストレーションが中断されます。
  – 液晶画面をタッチする。
  – (シャッター)ボタン/ムービーボタンを押す。
  – 電源を切る。

設定リセット

お買い上げ時の設定に戻します。
[設定リセット]を実行しても、画像は削除されません。

1 (設定) → [設定リセット] → [実行]をタップする

ご注意

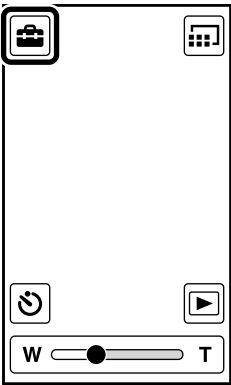
- 設定リセット中に電源が切れないよう、本機を充電してから行ってください。

本機の動作がおかしいときは

ON/OFF（電源）ボタン（12ページ）を7秒以上押したままにして、本機を強制終了してから、再度電源を入れてください。

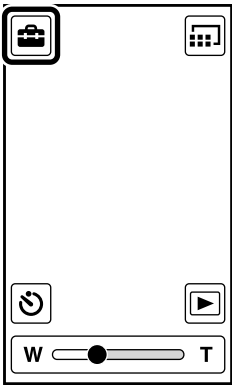
HDMI出力設定

HDMI OUT端子からテレビに出力する信号の種類を選びます。
テレビに画像がうまく表示されないときに設定を変えると、改善することがあります。

1 (設定) → [HDMI出力設定] → 好みのモードをタップする

✓	60Hz	60Hzで出力する。
	50Hz	50Hzで出力する。

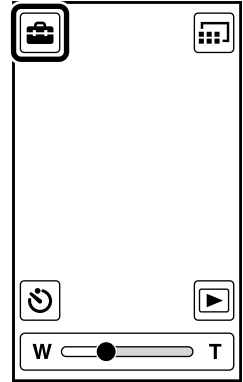
LUN設定

本機をパソコンやAV機器とUSB接続したとき、パソコンなどに表示される記録メディアの表示方法を設定します。

1 (設定) → [LUN設定] → 好みのモードをタップする

✓	**マルチ**	パソコンと接続するときに選ぶ。
	シングル	パソコン以外の機器と接続したとき、画像が表示されなかった場合に選ぶ。

フォーマット

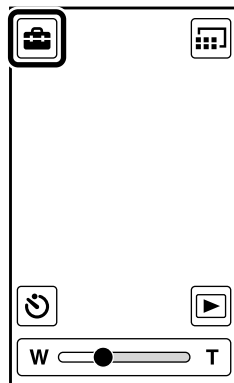
内蔵メモリーをフォーマット（初期化）します。

1 （設定）→［フォーマット］→［実行］をタップする

ご注意

- フォーマットすると、プロテクトしてある画像も含めて、すべてのデータが消去され、元に戻せません。

日時設定

時刻を再設定します。

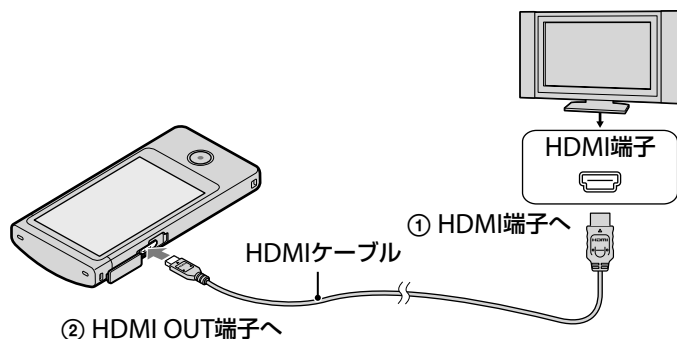
1 （設定）→［日時設定］をタップする

2 設定したい項目をタップする

表示形式	日付表示順を選ぶ。
サマータイム	時計を1時間進める。
日時	日付、時刻を設定する（25ページ）。

テレビで見る

本機とHDMI端子つきのテレビを、HDMIケーブル（別売）を使って接続します。テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 本機とテレビの電源を切る

2 端子カバーを開いて、本機とテレビをHDMIケーブル（別売）で接続する

3 本機の電源を入れる

4 テレビの電源を入れ、入力切り替えをする

本機の画像がテレビに表示される。

5 本機で再生したい画像をタップする

ご注意

- 本機と接続機器の出力端子同士での接続はしないでください。故障の原因となります。
- 一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- HDMIケーブルはHDMIロゴがついているものをお使いください。

故障かな？と思ったら

困ったときは、下記の流れに従ってください。

❶ 59 ～ 65ページの項目をチェックし、本機を点検する。

❷ 本機の電源を切り、再び入れる。

❸ ON/OFF（電源）ボタンを7秒以上押したままにして、本機を強制終了してから、再度電源を入れる（12ページ）。

❹ Bloggie（ブロギー）WEBサイトなどで確認する。

http://www.sony.jp/bloggie

Bloggie（ブロギー）の最新情報、撮影テクニック、アクセサリーなどに関する情報を掲載しています。英語の取扱説明書のダウンロードもできます。

（English manual download service is available.）

Bloggie（ブロギー）の最新サポート情報

（製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法など）

http://www.sony.co.jp/bloggie/support/

付属ソフトウェアのサポート情報

http://www.sony.co.jp/support-disoft/

❺ ソニーの相談窓口に電話で問い合わせる。

- 内蔵メモリー搭載機種を修理に出した場合、それらの内容を確認させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 指定宅配便での修理品のお引取り、修理後の製品のお届けまでを一括して行います。WEBサイトをご覧ください。
  http://www.sony.co.jp/di-repair/

バッテリー・電源

電源が入らない。

- バッテリーが消耗しています。本機を充電してください。

電源が切れる。

- 本機やバッテリーの温度によっては、カメラを保護するために、自動的に電源が切れることがあります。この場合は、電源が切れる前に画面にメッセージが表示されます。
- 操作しない状態が一定時間続くと、バッテリーの消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。電源を入れ直してください。

バッテリーの持続時間が短い

- 充電ランプが消えるまで充電してください。
- 周囲の温度が極端に高い・低い、または充電が不充分なためで、故障ではありません。
- 本機を長期間使用していない場合は、何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。
- バッテリーを充分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになったときはバッテリーが劣化している可能性があります。ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

充電できない

- 本機の電源を切ってから接続してください。
- USB接続サポートケーブルをいったんはずして、接続し直してください。
- 付属のUSB接続サポートケーブルを使用してください。
- 充電に適した温度範囲（10℃～ 30℃）で充電してください。
- パソコンの電源を立ち上げてから本機を接続してください。
- パソコンのスタンバイ（スリープ）、休止状態を解除してください。
- パソコンのUSBコネクタにUSB接続サポートケーブルを直接つないでください。
- 対応しているOSのパソコンで充電してください。
- 上記に当てはまらない場合は、ON/OFF（電源）ボタンを7秒以上押したままにして、本機を強制終了してから、USB接続をし直してください。

バッテリーの残量表示が正しくない。

- 温度が極端に高い、または低いところで使用しているときの現象です。
- 残量表示と実際の残量にズレが生じています。バッテリーを一度使い切ってから充電すると正しい表示に戻ります。
- バッテリーの寿命です（67ページ）。ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

静止画/動画を撮る

撮影できない。

- 内蔵メモリーの空き容量を確認してください。いっぱいのときは、不要な画像を削除してください(41ページ)。

撮影日時が液晶画面に表示されない。

- 撮影時には、日付は表示されません。再生時のみ表示されます。

撮影日時を画像に挿入できない。

- 本機には画像に日付を挿入できる機能はありません。

画面に点が現れて消えない。

- 故障ではありません。これらの点は記録されません。

画像を見る

再生できない。

- パソコンでフォルダ/ファイルの名前を変更したためです。
- パソコンで画像を加工したファイルや他機で撮影した画像は、本機での再生は保証いたしません。
- USBモードになっています。USB接続を終了してください(21ページ)。

表示直後に再生画像が粗い。

- 画像処理のため、表示直後は画像が粗くなります。故障ではありません。

テレビに画像が出ない。

- [HDMI出力設定]が[60Hz]になっているか確認してください(54ページ)。
- 接続が正しいか確認してください(58ページ)。

テレビにつないで再生すると、画面の上下が若干切れて表示される。

- 本機の液晶画面は記録エリア全体を表示できるフルピクセル表示のため、フルピクセルに対応していないテレビにつないで再生すると、画面の上下左右が若干切れて表示されます。

画面の左右に黒い帯が入る。

- カメラを縦に持って撮影した動画をテレビやパソコンで見ると、画像の左右に黒い帯が表示されます。故障ではありません。

画像を削除する

削除できない。

- 画像のプロテクトを解除してください(50ページ)。

パソコン

本機がパソコンに認識されない。

- バッテリー残量が少ないときは、本機を充電してください。
- 本機の電源を入れてからパソコンに接続してください。
- 接続には、USB接続サポートケーブル(付属)を使ってください。
- 一度パソコンと本機からUSB接続サポートケーブルを抜いて再びしっかりと差し込んでください。
- パソコンのUSB端子に、本機/キーボード/マウス以外の機器が接続されているときは、取りはずしてください。
- USBハブ経由などでなく、本機とパソコンを直接接続してください。
- [LUN設定]を[マルチ]にしてください(55ページ)。

画像を取り込めない。

- 本機とパソコンを正しくUSB接続してください(45ページ)。
- パソコンで本機の内蔵メモリーをフォーマットした場合、画像をパソコンへ取り込めないことがあります。本機でフォーマットしてから撮影してください(56ページ)。

USB接続をしたときにBloggieソフトウェアが自動起動しない。

- Bloggieソフトウェアをパソコンにインストールしてから、パソコンと本機の電源を入れた状態で接続してください。

画像を再生できない。

- パソコンメーカー、またはソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

動画を再生すると画像や音が途切れる。

- 内蔵メモリーから直接再生すると、画像や音が途切れることがあります。Bloggieソフトウェアで画像を取り込んでファイルを再生してください(48ページ)。

その他

本機の動作がおかしい。

- ON/OFF（電源）ボタンを7秒以上押したままにして、本機を強制終了してから、再度電源を入れてください。

レンズがくもる。

- 結露しています。電源を入れずに、結露がなくなるまで（約1時間）放置してください。

長時間使用すると、本機が熱くなる。

- 故障ではありません。

電源を入れると、時刻設定画面が表示される。

- 日付/時刻を設定し直してください（25ページ）。

日付/時刻がずれている。

- 日付/時刻を設定し直してください（57ページ）。

警告表示

画面には、次のような表示が出ることがあります。

(バッテリー残量警告アイコン)

- バッテリーの残量が少なくなっています。すぐにバッテリーを充電してください。ご使用状況によっては、バッテリー残量が5分から10分でも点滅することがあります。

システムエラー

- 電源を入れ直してください。

(温度上昇警告アイコン)

- 長時間動画を撮影し、本機の温度が上がっています。動画撮影を終了してください。

しばらく使用できません
カメラの温度が下がるまでお待ちください

- 本機の温度が上がっています。自動的に電源が切れる場合と、動画撮影ができなくなる場合があります。本機の温度が下がるまで涼しいところに置いてください。

内蔵メモリーエラー

- 電源を入れ直してください。

内蔵メモリーフォーマットエラー

- フォーマットし直してください(56ページ)。

画像がありません

- 内蔵メモリー内に再生可能な画像が記録されていません。

フォルダエラー

- 上3桁の番号が同じフォルダが内蔵メモリー内にあります(例:123MSDCFと123ABCDE)。本機をフォーマットしてください(56ページ)。

これ以上フォルダ作成できません

- 上3桁の番号が「999」のフォルダが内蔵メモリー内にあります。本機をフォーマットしてください(56ページ)。

ファイルエラー

- 画像再生時に異常が発生しました。
  パソコンで画像を加工したファイルや他機で撮影した画像は、本機での再生は保障しません。

ファイルがプロテクトされています

- プロテクトを解除してください(50ページ)。

画像サイズオーバーです

- 本機で再生できないサイズの画像を再生しようとしています。

制限枚数を超えています

- [削除]、[シェア]、[プロテクト]で選べるファイルは100枚までです。

動画ファイルではこの操作を実行できません

- 動画で再生ズームはできません。

無効な操作です

- 操作できないことを実行したときに表示されます。

静止画の記録可能枚数と動画の記録可能時間

記録枚数/時間は、撮影状況によって異なる場合があります。

静止画

（単位：枚）

静止画サイズ	容量
4：3（12M）	1296
16：9（8M）	1665
16：9（2M）	7343

ご注意

- 静止画の記録可能枚数が9999枚より多いときは、「>9999」と表示されます。
- 他機で撮影した画像を再生すると、実際の画像サイズと異なって表示される場合があります。
- 容量は1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。また管理用ファイルなどを含むため、実際に使用できる容量は若干減少する場合があります。

動画

動画ファイルを合計したときの最大記録可能時間の目安です。連続撮影時間は約29分です。

（単位：時：分：秒）

動画サイズ	容量
1920×1080 30p	1 : 20 : 00 (0 : 47 : 00)
1280×720 60p	2 : 40 : 00 (1 : 25 : 00)
1280×720 30p	4 : 00 : 00 (2 : 00 : 00)

ご注意

- 本機は、録画シーンに適した画質を自動的に調整するVBR（Variable Bit Rate）方式を採用しています。この技術により、内蔵メモリーの録画時間にばらつきがでます。すばやい動きを含む動画や複雑な画像は、より高いビットレートで記録されるので、全体の録画時間が減少します。
- 1つの動画ファイルの最大サイズは約2GBまでです。動画記録中にファイルサイズが約2GBになると、29分より前に記録が終了します。
- カッコ内の数字は最小録画時間です。
- 連続撮影可能時間が終わると、自動的に録画が停止します。

内蔵バッテリーについて

バッテリーの充電について

- 周囲の温度が10℃～30℃の環境で充電してください。これ以外では、効率のよい充電ができないことがあります。
- バッテリーを充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、バッテリーが劣化していると思われます。ソニーの相談窓口へお問い合わせください。

バッテリーの上手な使いかた

- 周囲の温度が低いとバッテリーの性能が低下するため、使用できる時間が短くなります。
- ズーム撮影などを頻繁にすると、バッテリーの消費が早くなります。
- 本機は防水構造ではありません。水などにぬらさないようにご注意ください。
- 高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所に放置しないでください。

本機の保管方法について

- 本機を長時間使用しない場合でも、機能を維持するために、半年から1年ごとに充電するようにしてください。また、本機を湿度の低い涼しい場所で保管してください。

バッテリーの寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命と思われますのでソニーの相談窓口へお問い合わせください。
- 寿命は、保管方法、使用状況や環境によってバッテリーごとに異なります。

使用上のご注意

使用/保管してはいけない場所

- 異常に高温、低温、または多湿になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近く変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

持ち運びについて

ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。
故障や破損の原因になります。

お手入れについて

液晶画面をきれいにする

液晶画面に指紋やゴミが付いて汚れたときは、液晶クリーニングキット(別売)を使ってきれいにすることをおすすめします。

レンズをきれいにする

レンズに指紋やゴミが付いて汚れたときは、柔らかい布などを使ってきれいにすることをおすすめします。

表面をきれいにする

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いたあと、からぶきします。本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、以下はご使用にならないでください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、日焼け止め、殺虫剤のような化学薬品類
- 上記が手についたまま本機を扱うこと
- ゴムやビニール製品との長時間の接触

動作温度にご注意ください

本機の動作温度は約0 ℃ ～ 40 ℃ です。動作温度範囲を越える極端に寒い場所や暑い場所での撮影はおすすめできません。

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本体内に水滴が付くことで、故障の原因になります。

結露が起きたときは

電源を入れずに、結露がなくなるまで(約1時間)放置してください。

次のページにつづく ↓

本機の廃棄/譲渡についてのご注意

- 本機に収録されたソフトウェアをご使用になる場合、本機のメモリー内に個人情報（ID、メールアドレス）を保存する場合があります。譲渡や廃棄する場合、入力した情報を消してから行ってください。
- 動画と静止画の[削除]や、[フォーマット]を行っても、本機の内蔵記録メディア内のデータは完全には消去されないことがあります。
- 内蔵記録メモリー上のデータを復元しにくくするには、本機の内蔵メモリーに無意味なデータを保存してください。

保証書とアフターサービス

記録内容の補償はできません

万一、カメラやメモリーカードなどの不具合などにより記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

保証書は国内に限られています

このカメラは国内仕様です。外国で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

"故障かな？と思ったら"の項を参考にして故障かどうかお調べください。それでも具合の悪いときはソニーの相談窓口にご相談ください（74ページ）。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の交換について

この商品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社はカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後5年間保有しています。

修理をお受けになる前に

内蔵メモリーのバックアップをお取りください。修理によってデータが消去または変更された場合、記録内容の保障についてはご容赦ください。

主な仕様

本体

[システム]

撮像素子：7.22 mm（1/2.5型）CMOSセンサー
総画素数：約1,301万画素
カメラ有効画素数：
静止画時有効画素数（16：9）：
約829万画素
静止画時有効画素数（4：3）：約1,278万画素
動画時有効画素数（[1920 × 1080 30P]）：
約207万画素
レンズ：F2.8
f=5.3 mm
35mmカメラ換算では
動画：f=37 mm（16：9）
静止画：f=32 mm（4：3）
露出制御：自動
記録方式：
静止画：JPEG（DCF Ver2.0、Exif Ver2.3、MPF Baseline）準拠
動画：MPEG-4 AVC/H.264（MP4）
音声：MPEG AAC
記録メディア：内蔵メモリー 約8GB

- 容量は、1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。また管理用ファイル、アプリケーションファイルなどを含むため、実際に使用できる容量は減少します。お使いいただけるユーザー容量は、次のとおりです。
約7.7GB

[入出力端子]

HDMI OUT端子：HDMIミニコネクタ
USB端子：type A（内蔵）、Hi-Speed USB（USB 2.0準拠）

[液晶画面]

液晶パネル：7.6 cm（3.0型）TFT駆動
総ドット数：288 000（720 × 400）ドット

[電源・その他]

電源：内蔵リチャージャブルバッテリーパック
USB電源（付属のUSB接続サポートケーブルを接続して、パソコンから供給）
充電時間：約200分（満充電）（パソコンのUSBコネクタからの充電の場合）
消費電力：1.7 W（動画サイズが[1280 × 720 30P]のとき）
動作温度：0 ℃～ 40 ℃
保存温度：－20 ℃～ +60 ℃
外形寸法：52.0 mm × 107.0 mm × 15.2 mm（幅×高さ×奥行き、突起部を除く）
本体質量：約125 g
マイクロホン：モノラル
スピーカー：モノラル

本機や付属品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

- "Bloggie"はソニー株式会社の商標です。
- 360ビデオはソニー株式会社の商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft、Windows、DirectX、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac OS、Mac OSロゴ、iMac、iBook、PowerBook、Power Mac、eMacはApple Inc.の登録商標または商標です。
- Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、® マークは明記していません。

ライセンスに関する注意

本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているAVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
（i）消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4AVC規格に合致したビデオ信号（以下、AVC VIDEOといいます）にエンコードすること。
（ii）AVC Video（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照ください。

索引

■ 困ったときは（サポートのご案内）

ホームページで調べる

Bloggie（ブロギー）の最新サポート情報
（製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法など）
http://www.sony.co.jp/bloggie/support/

Bloggie（ブロギー）ホームページ
http://www.sony.jp/bloggie
Bloggie（ブロギー）の最新情報、撮影テクニック、アクセサリーなどに関する情報を掲載しています。

付属ソフトウェアのサポート情報
http://www.sony.co.jp/support-disoft/

電話で問い合わせる（ソニーの相談窓口）

● 使い方相談窓口
フリーダイヤル...0120-333-020
携帯・PHS・一部のIP電話..........................0466-31-2511
最初のガイダンスが流れている間に「405」＋「＃」を押してください。
受付時間：月～金 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00

● 修理相談窓口
フリーダイヤル...0120-222-330
携帯・PHS・一部のIP電話..........................0466-31-2531
最初のガイダンスが流れている間に「400」＋「＃」を押してください。
受付時間：月～金 9:00 ～ 20:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00

ホームページ　http://www.sony.co.jp/di-repair/
FAX（共通）：0120-333-389

■製品登録のご案内

製品登録していただくと、安心・便利な各種サポートが受けられます。
詳しくは、WEBサイトをご覧ください。

http://www.sony.co.jp/di-usbregi/

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/